

令和7(2025)年



川内分館 NEWS

節分(2月2日)とは?

節分は、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、悪いものを追い出す日。

節分という言葉には、「季節を分ける」という意味があるのだそう。昔の日本では、春は一年のはじまりとされ、特に大切にされたようです。そのため、春が始まる前の日、つまり冬と春を分ける日だけを節分と呼ぶようになったんです。



お知らせ



3月は年に1度の蔵書点検を行いますので、
長期休館いたします。

ご利用の皆様には何かとご不便をおかけしますが、
図書の管理上、大切な作業ですので、
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

休館期間 令和7年3月6日(木)から3月12日(水)まで



- *本館・川内分館・移動図書館ともに休館します。
- *返却は、夜間返却口・返却ボックスをご利用ください。



今月の 展示



『おやつのはほん』

2月は「バレンタインデー」がありますね。
チョコレートのえほんだけじゃなくて、あま〜いおやつのは
えほんを集めました。



川内分館 開館時間 9:00~17:15 休館日 2月11日(火)・16日(日)・23日(日)・24日(月)・28(金)
本館 開館時間 9:00~19:00 休館日 2月28日(金)

新着本 NEWS



～川内司書、今月のおススメの図書です～



河崎 秋子らしからぬ作品である。今までは自然を舞台にした家畜がテーマの作品が多かったが この作品の着眼点は興味深い。
主人公 森田繁子はありとあらゆる地方に出掛けて行って、農業コンサルタントとして依頼者に寄り添って、共に働き、考え、アドバイスをする。涙あり、笑いあり。依頼者と周囲の人との関係性を腹八分にするのも良い。
河崎 秋子 著



歴史小説ではあるが、主人公 伊予の河野六郎通有はグローバル化を視野に入れており、現代に通じるところがある。密度の高い作品に仕上がっている。世界の調和・平和に貢献した豪族の話である。

元寇と日ノ本の豪族の戦いが大海原を舞台にして、スケールの大きさとスピーディーな展開に、手に汗を握る思いである。

今村 翔吾 著

★読みたい本があればリクエスト・お取り寄せができます★

ごしょうかい

～1月に本館に入った新着本の一部です～

新着

297冊

児童書 & 絵本

